車いすを快適に

生活福祉

研究動機

高齢の方が少しでも快適に過ごせるようなものを作りたいと思ったから。

研究概要

介護施設のアンケートをもとに介護グッズを製作。

研究内容

〇調ベ学習①

調べたこと →介護の仕事内容・大変、危険なことなど。

〇郡上市の介護施設の職員の方へのアンケート

アンケートの結果から、食事、入浴など普段の生活の中でも大変なことや危険なことがあると感じた。

〇調ベ学習②

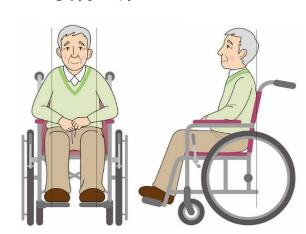
アンケートの内容から着目したこと →車いすで正しい姿勢を保つこと

【車いすでの正しい姿勢】

☆上体が真っすぐ

☆腰を深くかけている

☆フットレストに足を乗せている



〇介護グッズの作成①

上体を真っすぐに保つという点に注目し、上体が左右に傾くことを防止できるクッションを製作。

◎両脇のクッションで上体を真っすぐに保つことができる!





O感想アンケート

せせらぎ緑風苑で使ってもらう →感想・アドバイス

〇新しいデザインの作成・介護グッズの製作②

【改善した箇所】











両端のクッションの入口部分にゴムを入れる



ボタンをつけて両端のクッションの幅が

調節できるようにする



使う人の体格に合わせることができる

マジックテープの幅を広くする



密着性がアップする

感想・まとめ

課題研究を通して、介護のことなど自分が今まで知らなかったことをたくさん知ることができました。介護グ ッズを作る時は、アンケートの回答や調べたことを活かしながら、最終的に使いやすくて高齢者の方がもっと 快適に過ごせるようなものを作ることができました。今後、働いていく中で高齢の方と関わることがあると思 うので、課題研究を通して学んだことや知識を生かしていきたいです。